

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

平成17年3月18日

1. 意見陳述申込者

ふりがな
ご 氏 名

年齢 60 歳

性別 (男) ・ 女

ご 住 所 士別市

2. ご 意 見

昨年10月に発生した新潟中越地震では、地域住民に甚大な被害を引き起こしました。この道北地方においては、これまで地震による大きな被害はないものの、台風や大雨の度に河川が氾濫し、家屋の浸水や農作物が壊滅するなどの被害を度々経験してきました。近年では河川整備が進み、河川の氾濫も少なくなりましたが、洪水調整機能を持つダムを建設することで、流域住民の安全性がより保障されることになります。地震を防ぐことはできませんが、河川の洪水を防ぐことは可能です。

私は建設業を営んでいますが、この地域の建設業界は、公共事業の縮小などにより仕事量が激減し非常に厳しい状況にあります。公共事業は景気対策としての効果も大きく、特に働く場の少ないこの地方においては雇用の場の確保、経済の活性化のうえで大きな役割を担っています。天塩川流域住民の確かな安全確保と景気浮揚の両面から、サニタリウム建設の早期着工を強く望みます。